

令和6年度

中東遠看護専門学校組合会計等
歳入歳出決算審査意見書

中東遠看護専門学校組合監査委員



中 看 組 監 第 8 号
令和 7 年 8 月 20 日

中東遠看護専門学校組合

管理者 袋井市長 大 場 規 之 様

中東遠看護専門学校組合

監 査 委 員 久 永 豊 彦

監 査 委 員 村 井 勝 彦

令和6年度 中東遠看護専門学校組合会計等歳入歳出決算審査の意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項を準用する同法第292条の規定により、審査に付された令和6年度中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算及び附属書類並びに令和6年度中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算及び附属書類を審査したので、次のとおり意見書を提出する。

- 1 令和6年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書
- 2 令和6年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

目 次

ページ

第1 令和6年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書

1	審査の種類	4
2	審査の対象	4
3	審査の着眼点	4
4	審査の主な実施内容	4
5	審査の実施場所及び日程	4
6	審査の結果	4
7	決算の概要	5
(1)	歳 入	5
(2)	歳 出	6
8	実質収支に関する調書	6
9	財産に関する調書	6
10	基金運用状況調書	7

第2 令和6年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

1	審査の種類	8
2	審査の対象	8
3	審査の着眼点	8
4	審査の主な実施内容	8
5	審査の実施場所及び日程	8
6	審査の結果	8
7	決算の概要	9
(1)	歳 入	9
(2)	歳 出	9
8	実質収支に関する調書	10
9	財産に関する調書	10
10	基金運用状況調書	10

第3 まとめ

(注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 金額の単位未満の数値は原則として四捨五入した。このため、合計額又は差額が一致しない場合及び合計額又は差額を調整したことがある。
- 2 比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 3 文中及び表中に用いた符合等の用法は次のとおりである。
「0.0」 … 該当数字はあるが、表示単位未満を四捨五入した結果のもの
「－」 … 該当数字のないもの、算出不能又は無意味なもの
「△」 … 対比又は比較等がマイナスとなったもの
「皆増」 … 前年度に数値がなく全額増加したもの
「皆減」 … 本年度に数値がなく全額減少したもの

第1 令和6年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の種類

決算審査(地方自治法第292条)

2 審査の対象

令和6年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算

3 審査の着眼点

- (1) 決算書及び附属資料が、関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 決算書類に記載された計数等は正確であるか。
- (3) 予算の執行状況は適正であるか。

4 審査の主な実施内容

中東遠看護専門学校組合監査基準に準拠し、審査の着眼点に基づき、中東遠看護専門学校組合管理者から提出された令和6年度の決算書及び附属書類並びに帳票及び証拠書類とを照合点検するとともに、関係職員から説明を聴取し、審査を実施した。

5 審査の実施場所及び日程

- (1) 袋井市 監査室
- (2) 令和7年7月15日

6 審査の結果

審査に付された令和6年度の決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

7 決算の概要

(1) 歳 入

(単位:千円、%)

区分 款	令和5年度 収入済額 (A)	令和6年度					増減額 (D)-(A)	前年度 対比 (D)/(A)
		予算現額 (B)	調定額 (C)	収入済額 (D)	執行率 (D)/(B)	構成比		
1 分 担 金 及 び 負 担 金	247,000	258,000	258,000	258,000	100.0	81.8	11,000	104.5
2 使 用 料 及 び 手 数 料	24,893	24,924	24,910	24,910	99.9	7.9	17	100.1
3 財 産 収 入	1	2	71	71	3,560.7	0.1	70	7,100.0
4 繰 入 金	1,500	12,400	10,500	10,500	84.7	3.3	9,000	700.0
5 繰 越 金	11,236	12,000	12,070	12,070	100.6	3.8	834	107.4
6 諸 収 入	8,185	9,674	9,739	9,739	100.7	3.1	1,554	119.0
合 計	292,815	317,000	315,290	315,290	99.5	100.0	22,475	107.7

歳入決算額は、予算現額317,000千円に対し、収入済額315,290千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、99.5%(前年度99.7%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると22,475千円(7.7%)の増加となり、構成比は、分担金及び負担金81.8%、使用料及び手数料7.9%、繰越金3.8%の順となっている。

市町別分担金調書

(単位:人、千円、床)

区分 市町名	人口割(40%)		病床数割(40%)		卒業生数割(20%)		合計
	人口	分担金	病床数	分担金	採用者数	分担金	
磐田市	166,933	36,956	500	30,939	56	20,351	88,246
掛川市	115,561	25,583	500	18,842	29.232	10,625	55,050
袋井市	88,369	19,567		12,097	18.768	6,821	45,906
			120	7,421			
御前崎市	30,408	6,729	167	10,330	13	4,721	21,780
菊川市	47,625	10,547	250	15,470	15	5,449	31,466
森 町	17,266	3,818	131	8,101	10	3,633	15,552
合 計	466,162	103,200	1,668	103,200	142	51,600	258,000

(2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	令和5年度 支出済額 (A)	令和6年度						増減額 (C)-(A)	前年度 対比 (C)/(A)
		予算現額 (B)	支出済額 (C)	翌年度 繰越額 (D)	不用額 (E)	執行率 (C)/(B)	構成比		
1 議会費	604	638	604	0	34	94.7	0.2	0	100.0
2 総務費	13,110	22,630	22,611	0	19	99.9	7.5	9,501	172.5
3 教育費	261,726	287,422	271,207	0	16,214	94.4	90.5	9,481	103.6
4 公債費	5,305	5,310	5,306	0	4	99.9	1.8	1	100.0
5 予備費	0	1,000	0	0	1,000	0.0	0.0	0	—
合 計	280,745	317,000	299,728	0	17,271	94.6	100.0	18,983	106.8

歳出決算額は、予算現額317,000千円に対し、支出済額299,728千円、不用額17,271千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、94.6%(前年度95.6%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると18,983千円(6.8%)の増加となり、構成比は、教育費90.5%、総務費7.5%の順となっている。

8 実質収支に関する調書

令和6年度決算においては、歳入総額315,290千円、歳出総額299,728千円、歳入歳出差引額15,562千円が実質収支額となっている。

9 財産に関する調書

(1) 公有財産

ア 土 地 無 し

イ 建 物

(単位:㎡)

区 分	建物(非木造延面積)		
	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
校 舎	5,525.81	0	5,525.81
体 育 館	925.87	0	925.87
駐 輪 場	333.82	0	333.82
合 計	6,785.50	0	6,785.50

(2) 物 品 (50万円以上)

(単位:台、式)

区 分		前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
車 両		4	0	4
事務、医療、教材器具		20	0	20
その他	グランドピアノ	1	0	1
	緞 帳	1	0	1
合 計		26	0	26

(3) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中 増減額	決算年度末 現在額
財政調整基金	75,742	1,540	77,283
職員退職手当基金	55,276	10,030	65,306
合 計	131,018	11,570	142,589

10 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
財政調整基金	75,742	12,041	10,500	77,283	新規積立額 12,000
					利子積立額 41
					基金取崩額 10,500
職員退職手当基金	55,276	10,030	0	65,306	新規積立額 10,000
					利子積立額 30
					基金取崩額 0
合 計	131,018	22,071	10,500	142,589	新規積立額 22,000
					利子積立額 71
					基金取崩額 10,500

第2 令和6年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の種類

決算審査(地方自治法第292条)

2 審査の対象

令和6年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算

3 審査の着眼点

- (1) 決算書及び附属資料が、関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 決算書類に記載された計数等は正確であるか。
- (3) 予算の執行状況は適正であるか。

4 審査の主な実施内容

中東遠看護専門学校組合監査基準に準拠し、審査の着眼点に基づき、中東遠看護専門学校組合管理者から提出された令和6年度の決算書及び附属書類並びに帳票及び証拠書類とを照合点検するとともに、関係職員から説明を聴取し、審査を実施した。

5 審査の実施場所及び日程

- (1) 袋井市 監査室
- (2) 令和7年7月15日

6 審査の結果

審査に付された令和6年度の決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

7 決算の概要

(1) 歳 入

(単位:千円、%)

区分 款	令和5年度 収入済額 (A)	令和6年度					増減額 (D)-(A)	前年度 対比 (D)/(A)
		予算現額 (B)	調定額 (C)	収入済額 (D)	執行率 (D)/(B)	構成比		
1 分担金及び負担金	55,620	48,960	48,960	48,960	100.0	64.2	△ 6,660	88.0
2 財産収入	0	1	22	22	2,272.6	0.0	22	—
3 繰越金	5,739	10,298	14,259	14,259	138.5	18.7	8,520	248.5
4 諸収入	10,920	1,441	13,033	13,033	904.4	17.1	2,113	119.3
合 計	72,279	60,700	76,274	76,274	125.7	100.0	3,995	105.5

歳入決算額は、予算現額60,700千円に対し、収入済額76,274千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、125.7%(前年度114.9%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると3,996千円(5.5%)の増加となり、構成比は、分担金及び負担金64.2%、繰越金18.7%、諸収入17.1%の順となっている。

市町別負担金調書

(単位:人、千円)

	磐田市	掛川市	袋井市	御前崎市	菊川市	森町	合 計	備 考
人数	19	9	5	2	7	4	46	平成28年度返還 免除決定者 1人 平成29年度返還 免除決定者 2人 令和元年度返還 免除決定者 5人 令和2年度返還 免除決定者 38人
金額	20,520	8,770	5,630	2,160	7,560	4,320	48,960	平成28年度返還 免除分 1,080千円 平成29年度返還 免除分 2,160千円 令和元年度返還 免除分 4,680千円 令和2年度返還 免除分 41,040千円

(2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	令和5年度 支出済額 (A)	令和6年度					増減額 (C)-(A)	前年度 対比 (C)/(A)
		予算現額 (B)	支出済額 (C)	翌年度 繰越額 (D)	不用額 (E)	執行率 (C)/(B)		
1 教育費	58,020	60,700	55,171	0	5,528	90.9	△ 2,849	95.1
合 計	58,020	60,700	55,171	0	5,528	90.9	△ 2,849	95.1

歳出決算額は、予算現額60,700千円に対し、支出済額55,171千円、不用額5,528千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、90.9%(前年度92.3%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると2,849千円(4.9%)の減少となった。

8 実質収支に関する調書

令和6年度決算においては、歳入総額76,274千円、歳出総額55,171千円、歳入歳出差引額21,103千円が実質収支額となっている。

9 財産に関する調書

(1) 債 権

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		貸付	清算		
奨学金貸付金	300,030	50,310	61,980	288,360	

(2) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末現在額	決算年度中増減額	決算年度末現在額
奨学基金	41,691	4,822	46,514

10 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
奨学基金	41,691	4,822	0	46,514	新規積立額 4,800
					利子積立額 22
					基金繰入額 0

第3 まとめ

中東遠看護専門学校組合は、中東遠地域における看護師の養成を目的として、看護師の資格取得に必要な知識及び技術を習得するため、平成5年4月に東海アクシス看護専門学校を開校した。

本年度の卒業生は63人(前年度59人)で、看護師国家試験の合格率は96.8%であった。

また、進路状況は、管内5病院に60人(95.2%)が就職している。

学生募集については、管内外の49高等学校等への訪問や進路ガイダンス等への参加、構成6市町の広報紙へ掲載するとともに学校のホームページ等を活用した情報発信を行い、入学試験の出願資格を見直すなど将来における地域医療の担い手となる優秀な学生確保に努めている。

施設管理については、校舎建築後31年を経過していることから、引き続き計画に基づき、施設の予防保全修繕に努めており、令和6年度には、消火栓設備呼水槽の更新、乗用エレベーター更新工事(令和6～7年度継続事業)を行った。今後とも学生のニーズに沿った学習環境の整備向上に努められたい。

近年の医療技術の進歩・発展や高度化、高齢社会の到来、感染症への対応など、地域医療における看護師の役割がますます重要になっており、その専門知識や技術力が求められている。

このような情勢に対応できる看護師を育成するため、必要な教員の確保、並びに質の高い教育の提供に努めるとともに、中東遠地域における看護学校の存在意義等を鑑みられ、次期将来構想を視野に入れ、合理的、効果的な運営に努められたい。